

みんなで学ぼう「夏休み工作教室」



小ヶ倉中学校区青少年育成協議会 川口 かよ

長崎市南部にある小ヶ倉・タイチランド地区では、毎年体験活動として「みんなで学ぼう」シリーズの「グリーン・エーション」がみんなで行ぼうと掲げ、思考を凝らして取り組んでいます。

7月30日は「みんなで行ぼう」の取り組みとして「アトリーム作り」でスライカ割りを毎年恒例の小ヶ倉公民館にて開催しました。幼稚園や小学生の親子約90名が参加しました。各自キットの中の綺麗な目がらや毛糸やビーズ、持参した葉っぱや小枝などを飾り付け、中にはお父さんやお母さんも手伝って和気あいあい！子どもたちは「難しかったけど楽しかった」「夏休みの思い出の写真を飾りたい」と話してくれ、オリジナルの作品に満足そうでした。次にスライカ割り大会！5個の大玉スライカ。やっど割れたスライカは甘〜く甘〜く、あつと言つまになくってしまします。また24日には小ヶ倉中学校の理科室で特別企画の科学教室も開催されました。

これからも、みんなの笑顔や笑い声あふれる明るい家庭や地域環境づくりに取り組んでまいります。



すいか割りに挑戦!!

ラボカラムス♪

“西町まつり”

わがまち自慢 120選認定

北公民館区青少年育成連絡協議会 松尾 信之

地元婦人部やグループ、浴衣姿の子どもも大勢混じった民謡踊りでお祭り気分が盛り上がりです。抽選会では喜んだの残念があったの表情が面白く、最後は花火大会で大歓声です。こうして夏休み最後の日曜日、地域に溶け込み親子しまわっている「西町まつり」が1500人の子ども、大人の笑顔に包まれて終了しました。

社会福祉協議会西町支部を中心に地域の連合自治会、民生児童委員協議会、育成協議会が協力して始まった「西町まつり」が今年で34回目を迎えました。前日の雨で一日順延の8月27日、工夫したキッズコーナーの子どもみこしが地域をレジャーし午後4時半に白鳥運動場に集合。まず子どもみこしのお披露目と表彰式です。そのあと、5時半からは西町小学校5年生、6年生による力強い踊り、6時には縁が丘中学校吹奏楽部による楽しい演奏と赫き、保護者や地域の皆さんの大合唱で祭りは徐々に盛り上がりしていきます。周囲にはテントの出店で親父の会・学童クラブ等のお店が10軒ほど並んでいます。少し薄暗くなる夕提灯に明りが灯り、子どもはラムネ、大人はなんどビールの早飲み大会で笑いの渦が広がりました。7時過ぎからは、〇×ゲーム、そして



大勢で賑わっています

さあ出発！ 子々もみこし

編集後記

市内の各育成協議会では、その地域の実情に合わせて様々な工夫をしながら、子どもたちの健全育成のために活動しています。ただ、どんなに良い活動でも、環境の変化や担い手の不足のために継続することが難しくなったり、マンネリ化したりするものです。ある育成協議会では、そもそも育成協議会とは何かについて、役員や会員の自由な意見を広く聞き取りました。より良い活動と活性化のためには、時に本来の意義を根本的に問い直すことも必要ですね。

平成29年10月26日
長崎市青少年育成連絡協議会より

今号の内容

- ・第40回広島・長崎子ども会親善交歓会
- ・小ヶ倉中学校区青少年育成協議会の取り組み
- ・わがまち自慢120選認定“西町まつり”
- ・編集後記

つなげ人と心 地域の輪
子どもの出番を広げよう

まらぬく 長崎の子どもたち



広島・平和記念公園



広島・原爆ドーム



献花式



長崎代表挨拶
(広島市長による歓迎メッセージ)



今回参加した長崎団42名

